

Q2 発熱や呼吸器症状のある患者のリハビリテーション介入はどのようにすればよいでしょうか？また、活動範囲等は制限すべきでしょうか？

## Answer

日本環境感染学会の提言によると、発熱や呼吸器症状もしくは情報が不十分である患者では全例で感染対策の必要があるとされています。NCGM センター病院では、発熱や呼吸器症状がある場合は PCR 検査結果が出るまでは介入しないことを基本に感染対策の参考とさせていただきます。その他関連学会からも提言されていますが、介入時には患者の正面に立たないようにするなど、立ち位置に配慮し訓練内容（排痰、呼吸練習など）に応じてゴーグルや N95 マスクなど追加の感染防護策をご検討ください。

## 詳細資料

- ・急性期病院における COVID-19 の理学療法管理

[https://www.jsicm.org/news/upload/Physiotherapy\\_Guideline\\_COVID-19\\_V1\\_ja.pdf](https://www.jsicm.org/news/upload/Physiotherapy_Guideline_COVID-19_V1_ja.pdf)

- ・日本心臓リハビリテーション学会

[http://www.jacr.jp/web/wp-content/uploads/2020/04/JACR\\_CV19\\_20200413.pdf](http://www.jacr.jp/web/wp-content/uploads/2020/04/JACR_CV19_20200413.pdf)

- ・日本環境感染学会

[http://www.kankyokansen.org/uploads/uploads/files/jsipc/covid19\\_cpa\\_200318.pdf](http://www.kankyokansen.org/uploads/uploads/files/jsipc/covid19_cpa_200318.pdf)

- ・日本理学療法士協会

[https://www.ncgm.go.jp/covid19/PDF/20200410\\_2.pdf](https://www.ncgm.go.jp/covid19/PDF/20200410_2.pdf)

- ・日本摂食嚥下リハビリテーション学会

[https://www.jsdr.or.jp/wp-content/uploads/file/news/news\\_20200420.pdf](https://www.jsdr.or.jp/wp-content/uploads/file/news/news_20200420.pdf)

・日本嚥下医学会

<http://www.ssdj.med.kyushu-u.ac.jp/new/detail/?masterid=113>